



厳しい寒さも日に日に和らぎ、少しずつ春の陽気を感じられるようになりました。

1歳児の年間目標は「自分で」いう気持ちを育てる」でした。子どもたちの心と体の育ちに合わせて毎月ねらいを立てて取り組んできました。自分でという気持ちがだんだん芽生えて来て、出来た事が増えることで喜びを感じたり自信をつけてきて、「自分で」やってみようとする姿が多くなってきました。カバンから連絡帳やコップを出し所定の場所に出したり、衣服やオムツの着脱を自分で行うなどできることが増え、保育者が行っていた身の回りのことを少しずつ子どもたちが自分でできるようになってきました。

出来ることが増えてくると大人の援助を嫌がる時もあります。「自分は何でもできる！」という気持ちがありその為、手助けされず自分でなんでもやってみたいという気持ちが強くなり、できないことも「できる!」「やりたい!」と言い張ります。時間がない時に「自分で」とやりたがるが時間がかかったり、途中で投げ出し大人の方はイライラしてしまうこともあるかと思いますが自分で出来ると自信にも繋がります。時間がある時はぜひ見守ってあげ、出来た際はたくさん褒めてあげてください!

入園、進級当初は泣きながら登園し、部屋に入ってもお母さんやお父さんを探していた子どもたちも、今では歩行もしっかりしてきてお友だちや保育者と一緒にしっぽ取りなどの簡単なルールのある遊びをしたり、友だちと手を繋いで散歩ができるようになりました。

この1年間でたくさんの成長を見せてくれた子どもたちとの生活はとても楽しかったです。

保護者の皆様には1年間ご協力を頂きましてありがとうございました。



### 【今月のねらい】

- ・身の回りのことに興味をもって自分でしようとする。
- ・見立てやつもり遊びをする中で、言葉や仕草でやりとりをする。

### 【今月の予定・活動】

- ・分園交流・散歩（園周り/公園/線路沿い）
- ・園庭遊び（追いかっこ・ボールなど）
- ・机上遊び（お絵かき・指先遊び・カード遊び）
- ・運動遊び



### こんな姿がありました!

登園後、朝の支度をしていると、泣いて登園するお友だちに気が付き、ティッシュを手に取り涙を拭いてあげるAちゃん、涙を拭き終わると安心したのか遊び始めました。保育者にまだ支度が終わっていないと声をかけられると、笑いながら再び準備を始めましたが…、今度は支度をしていないお友だちに気が付き今度はそのお友だちの支度を手伝い、終わるとまた遊び始めました。もちろん自分の終わっていません…思わず笑ってしまう光景でした。

いすぐみでは最近こんな姿多く見られるようになりました。1年間一緒に過ごして行くうちにお友だちを気遣う気持ちが

育ってくれた様で嬉しく  
思っています。

